

きいて・めもして・こたえよう

# 職業インタビュー・かしんごしょう

なまえ  
名前

**聞くめあて** かしんごしょうの「仕事の内容」と、森もりさんの感じる「やりがい（思い）」を、分けてメモしましょう。

おとさない言葉：仕事内容・やりがい

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) かしんごしょうは、どんな仕事だと言っていましたか。

(2) 森もりさんは、朝あさしゅっきんすると、まず何をしますか。

(3) 森もりさんが、大変だと言っていたことは何ですか。○をつけましょう。

イ 朝あさが早いこと

ウ 立ち仕事が多いこと

(4) 次のうち、森もりさんの「考え（思い）」が書かれているのはどれですか。○をつけましょう。

ア かん者さんの体温やみやくをはかる

イ 人の役に立てる、この仕事にはこりをもっている

ウ 夜も、こうたいで見守る

(5) かしんごしょうの仕事について、森もりさんに聞いてみたいことを「しつもの文」で一つ書きましょう。

やまおり

### すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

### 放送文

「働く人に聞く」の、今回のゲストは、病院で働く、かンゴ師の、森さんです。かンゴ師は、病気やけがをした人の、手当てをしたり、心の支えになったりする、仕事です。仕事の内容と、やりがいを、聞きました。

「一日の仕事は、とても、いそがしいです」と、森さんは言います。「朝、しゅっきんすると、まず、かん者さんの、体温や、みゃくを、はかります。その後、お医者さんの、しんさつを助けたり、薬をくばったり、かん者さんの、話を聞いたり。仕事は、たくさんあります。」

「大変なことは、夜のきんむが、あることです」と、森さんは、話します。「かん者さんの、命を、あずかる仕事なので、夜も、こうたいで、見守ります。ねむい中での仕事は、大変ですが、その分、やりがいも、大きいのです。」

森さんに、やりがいを聞きました。「元気になった、かん者さんが、『ありがとう』と、笑顔で、たいいんしていく。その、しゅん間が、いちばんの、よろこびです。人の役に立てる、この仕事に、ほこりを、もっています。」

森さんの話から、かンゴ師の仕事は、大変だけれど、人の命と、心に、寄りそう、すばらしい仕事だと、分かりました。

### メモのれい

職業インタビュー・かンゴ師の森さん

仕事内容：病気やけがの手当て・心の支え／体温・みゃくをはかる・しんさつを助ける・薬・話を聞く

大変なこと：夜のきんむ（命をあずかる・こうたいで見守る）

やりがい：元気になった人の『ありがとう』／人の役に立てる仕事にほこり

### こたえと かいせつ

（1）病気やけがをした人の手当てをしたり、心の支えになったりする仕事

「病気やけがをした人の、手当てをしたり、心の支えになったりする、仕事です」の部分です。

（2）かん者さんの体温やみゃくをはかる

「まず、かん者さんの、体温や、みゃくを、はかります」と言っていました。

（3）ア（夜のきんむがあること）

「大変なことは、夜のきんむが、あることです」と言っていました。

（4）イ（人の役に立てる、この仕事にほこりをもっている）

アとウは仕事の内容（事実）です。イは森さんの「思い（考え）」です。

（5）（例）いちばん、うれしかったことは何ですか。／どうすれば、かンゴ師になれますか。

かンゴ師の仕事に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。